



日本サーバス会報

2017年2月7日発行

日本サーバス会長

新しい年がスタートしたと思ったのもつかの間、瞬く間に立春を迎えてしまいました。春は名のみですが、目をこらすとフキノトウが頭もたげ、ローバイがその香りをただよわせています。白モクレンの蕾も大きく膨らんできました。春は足下まできているようです。

みなさまにおかれましてはご清祥にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。大雪等の報道がありましたが、御地では大丈夫だったでしょうか。みなさま方の安全とご多幸を心からお祈り申し上げます。

遅くなりましたが、昨年引き続き、今年もどうぞよろしくお願い致します。

日本サーバス会報（2017年2月号）をお届けします。今回は以下のことを載せています。ご一読いただけたらありがたく思います。

- |   |  |            |
|---|--|------------|
| 1 | SYLE ってご存じですか  |            |
| 2 | 国内会議のご案内   |            |
| 3 | リレーエッセイ「サーバスへの思い」  | 九州支部 N. M. |
| 4 | トラベラー受け入れ調査報告  |            |
|   | トラベラー受け入れ状況 / 国別来訪者数が一番多い国は？/<br>楽しみました！一つ屋根の下での国際交流。一言感想集から/<br>LOI 発行数 |            |
| 5 | 日本サーバス本部の動き  |            |
| 6 | 編集後記に代えて   |            |

## 1 SYLE ってご存じですか？

### 1. SYLE 紹介

#### 1) SYLE ってどういう意味？

サーバスで使っている SYLE とは Servas Youth Language Experience の頭文字をとったもので、国際サーバスの語学研修プログラムのことです。

今号では SYLE について少しご紹介します。国際サーバスの HP にも内容が紹介されていますので、詳しく知りたい方はそちらもご覧下さい。サーバスは「旅行」ばかりでなく、「ホームステイ」を生かしたいくつかのプログラムを設け、交流を深めようとしています。会員ばかりでなく、ご家族のお子さん、お孫さんにもふさわしいプログラムがあるかもしれません。

## 2) 3つの SYLE プログラム

### a) Servas Youth Language ‘Exchange’ (SYLE-Junior)

10～18 歳ぐらいを対象としたプログラムで語学交流を希望する該当年齢の会員の子どもさん達がお互いに交換でそれぞれのお宅に 3 週間程度ホームステイし、受け入れ宅保護者の保護の下、語学や文化を体験するというものです。

### b) Servas Youth Language Experience (SYLE)

18～30 歳ぐらいのサーバス会員を対象にしたもので、研修を希望する国のサーバスホスト宅に 1 ヶ月程度滞在し、語学や文化を学ぶプログラムです。

### c) Servas Language Volunteer Experience (SYLE-Volunteer)

30～80+歳のサーバス会員を対象としたプログラムで 1 ヶ月～1 ヶ月半ぐらいを希望する国のホスト宅に滞在し、ボランティアを行うというものです。2 週間程度は語学や地域の文化を学び、その後は要請された仕事を行う。旅行も可というものです。

## 3) 目的

上記いずれの SYLE でも World Peace への貢献がうたわれています。

共通の内容としては、語学研修、ボランティア、お互いの文化交流、若者にサーバスの認知度や参加を広める。新しい会員にホスト受け入れ機会を提供するなどがあります。

## 2. 日本サーバスも SYLE をやっているの？

いいえ。今まで日本サーバスに SYLE の依頼が一件もなかったこともあり、検討をしていませんでしたが、国際会議に参加したユース部代表の方から問題提起され、昨年国内会議で話題になりました。それを受けて、日本サーバスにも SYLE プロジェクトが立ち上げられました。東海北陸支部長の K. N. さんが日本サーバスの SYLE プロジェクトリーダーです。

## 3. SYLE 依頼がありました！

ところが突然、昨年 2016 年 10 月に US Servas から SYLE の受入れ依頼が届き驚きました。プロジェクトリーダーを中心として、数名の役員で話し合いを

行い、以下の結論に達しました。

SYLE は国際サーバスの活動なので、国内会議であるかしないかを決定するものではないだろう。受け入れても良いというホストがあったらやってみてもいいのではないか。

ちょうどその頃、九州支部の 1 泊例会が行われましたので、出席していた緒方が問題提起を行いました。

留学生を受け入れた体験をお持ちの方もあったりして、みなさんの意向が前向きだったことも後押しになって、上記の結論になりました。

当初は日本サーバス全体に受け入れ打診を行ってみよう、ということでしたが、全員未体験ですので、質問が出たときお答えすることもできません。それで、九州支部での先行試行の可能性を打診したところ、支部役員か同意を得ましたので、プロジェクトリーダーから US サーバスに「試験的受諾」の返事を送りました。

#### 4. 応募者は？

28 歳のアメリカ人女性。アメリカの大学で日本語を学び、京都に 1 年間留学した経験をお持ちの方です。日本語使用のスキルアップが目的。1 ヶ月滞在予定。受け入れは福岡・佐賀・長崎のホストで 1 軒、5～7 日ぐらいの予定で異動します。

①生活言語は日本語 ②買い物、家事等をホストと一緒にいる中で生活言語を学んでもらう。③学習文献は持参。④お客様扱いはしない。④ホストリーダーは大学で日本語指導経験のある N. M. 顧問。

ホストリーダーの下で、今後計画がどんどん具体化していくことでしょう。SYLE 第 1 号の応募者は 2018 年 4 月 25 日福岡空港に到着予定です。 Good luck!

## 2 国内会議のご案内

下記の要領で 2017 年度の日本サーバス国内会議を行います。日本サーバスホームページ上でもご案内をさせていただいています。会員であればどなたでも参加できます。どうぞお出かけくださいますようご案内申し上げます。

1. 日時： 2017 年 3 月 18 日（土）～19 日（日）

2. 議題：

- 1) 2016 年度活動報告
- 2) 2016 年度決算

- 3) 2017 年度活動計画
- 4) 2017 年度予算
- 5) その他

### 3. 日程：

- 1) 3月18日 12時15分 受付開始  
12時30分 開会  
12時45分～18時 会議（途中休憩を含む）
- 2) 3月18日 18時～20時 懇親会（1F レストランけやきの杜）  
参加費 5000 円以内
- 3) 3月19日 9時15分～12時45分 国内会議（後片付けを含む）

### 4. 会場： 日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）

〒981-0904 仙台市青葉区旭が丘3-27-5

電話 022-276-2110

地下鉄利用の場合（7～8分間隔で運行）

仙台駅から、地下鉄南北線、泉中央方面行10分、旭ヶ丘駅下車  
東1番出口より徒歩3分、料金：片道250円

バス利用の場合

市営バス：バス停「旭ヶ丘駅」より徒歩2分

お車ご利用の場合

東北自動車道「仙台宮城 IC」を降り、仙台北環状線経由、約30分

東北自動車道「泉 IC」を降り、国道4号線、県道仙台泉線経由、約30分

駐車場：100台（8:00～22:15）

料金：1時間まで100円、以後30分毎に50円

### 5. 国内会議・懇親会への出席申し込み

国内会議開催の輪番制（各支部持ち回り）の趣旨にのっとり、東北支部からの多数の参加を心からお待ち申し上げます。

**出欠締め切り：2月20日**

申し込み：各支部長経由で Y. S. 国内会議プロジェクトリーダーへ

3

## リレーエッセイ 「サーバスへの思い」

九州支部 N. M.

私は30年以上も前、「サーバス友の会」と呼ばれていた時代に入会しました。貧しい英語教師でしたので「わざわざ外国に出かけなくても国際交流ができるのは素晴らしい」と思ったからです。

その後、数多くのトラベラーが我が家にステイしました。その度に授業につれていき生徒たちに「生きた英語」による話を聞かせました。生徒の中には英語の先生や国際線のアテンダントになった者もいます。

私はもっぱら受け入れるばかりで自分で外国に行きステイすることはありませんでしたが、それでも十分に楽しみ且つ勉強することができたと思っています。

最初に迎えたのはドイツ人女性で I. M. という方でした。我が家に3日ほどステイし、環境問題や瞑想に関心があり熱心に話っていました。そして、友達二人と一緒にミュンヘン・オリンピックでボランティア活動をした時の体験談もしてくれました。1972年夏の大会の時、彼女たち三人は馬術競技のコンパニオンを務めたそうですが、一人がスウェーデンのカール・グスタフ王子担当となり、その働きぶりや美貌のため王子に見初められ遂にお妃になった、と話してくれました。

もう一人の友達は外交官の奥さんになり大阪領事夫人としてしばらく大阪に滞在し、その間に長崎旅行をした折に我が家に寄ってくれました。そして肝心のミュラーさんはインド山中の瞑想集団に加わり、その後の消息は杳として不明のままです。

今一人忘れられないトラベラーがいます。名前は忘れましたがアメリカ人トラベラーで、キング牧師の奥さんになったコレッタさんと同級生だったそうで、二人の馴れ初めからゴールインまでの話を聞くことができました。外国の人と直に接し、互いに理解し合うことによってその人の国を理解し好きになるもので、それが「サーバス」の良さではないでしょうか。その意味で「日本サーバス」に、より多くの人が入会し世界が少しでも平和になるように願っています。(編集者記：長くサーバス活動をやってこられた方々に「サーバスへの思い」をお聞かせ頂ければありがたいと思い、リレーエッセイを回したいと思います。よろしくお願い致します)

## 4

## トラベラー受け入れ調査

ご協力ありがとうございました！

年末のお忙しい時でしたが、支部長さんを通じて受け入れていただいたトラベラーの報告をお願いしました。みなさま、ありがとうございます！

ご報告いただいた主な項目は

- ①受け入れたトラベラーの名前と同伴者の人数
- ②国名
- ③期日（何日から何日まで）
- ④受け入れての一言感想

昨年は例年とは異なる報告形式だったために資料の準備がなされていなかった方もあるかもしれません。今年度末も同じ内容で受け入れトラベラー報告を予定しておりますので、トラベラーを受け入れられた場合は、ぜひ、

上記 4 点のメモをしておいていただきますようお願い致します。生の声をお聞きしたいのです！

## トラベラー受け入れ報告集約結果

	受け入れ会員数		該当支部訪問トラベラーの数
	延べ数	実働数	本人+同行者
北海道	18	5	33
東北	9	5	15
関東	29	11	32
東海北陸	38	15	53
近畿	84	22	103
中四国	?	?	15
九州	42	17	65
<b>合計</b>	<b>220+?</b>	<b>75+?</b>	<b>316+?</b>

(上表の数字は支部ごとの訪問トラベラー数です。日本全体ではかなり重複していると推測されます。？は中四国支部報告文書で不明だったためです。下表の「国別来訪者数」は来訪者氏名、国別、期日等でソートし、可能な限り重複を避けましたので、実数に近いと思われませんが、残念ながら報告漏れはカウントされていません。実数は若干多いと推測されます。この数字には日本人の訪問者も含まれています。)

### 来訪が一番多い国は？ 国別来訪者数

1	フランス	23	16	シンガポール	4
2	台湾	15	17	イタリア	4
3	韓国	13	18	デンマーク	3
4	マレーシア	12	19	スウェーデン	3
5	オーストラリア	8	20	カナダ	2
6	モンゴル	7	21	アルゼンチン	2
7	スペイン	7	22	中国	1
8	アメリカ	6	23	メキシコ	1
9	ベルギー	5	24	タイ	1
10	チェコスロバキア	5	25	インドネシア	1

11	スイス	5	26	インド	1
12	オランダ	5	27	イギリス	1
13	イスラエル	5	計	27	148
14	スロベニア	4	←中四国のみを受け入れなので、計上		
15	ドイツ	4	日本人訪問者は除外		

## 楽しみました！

一つ屋根の下での国際交流 生の声

＜受け入れ一言感想から＞

<p>北アメリカを自家用車で回り船便で日本に上陸し北海道まで運転してウラジオストックに渡るつもりが、運航してないことが分かり急遽島根県まで南下して大陸へ辿り着き本国オランダまで無事帰られたそうで、何とも膨大な探検旅行でしたでしょう。</p>
<p>とても礼儀正しい人で日本建築に興味を持ってランドマークタワーなど見ていました。</p>
<p>東京六本木で開かれた会議に出席で来日、その後をサーバス体験をして、入会と聞いています</p>
<p>日本の通信費がヨーロッパと比べて非常に高いと嘆いていました。</p>
<p>日本とのビジネスに従事していた方。日本文化に関心が高い</p>
<p>トラベラーと一緒に旅行中、鹿児島で熊本地震に遭遇</p>
<p>久しぶりに若い女性を受け入れ、楽しいひとときが過ごせた</p>
<p>長崎の原爆資料館と原水爆禁止大会に参加</p>
<p>日本の歌を覚えたいとのことで教えた。ハイキング。地震の直前のホストで無事に送り出すことができて良かった</p>
<p>仏でも豆腐は有名なので豆腐製造の過程を見学と試食。地震の直前で安全に福岡から帰国した。</p>
<p>地震の片づけのボランティアにみえた。全壊の家を見て圧倒。</p>
<p>賢く謙虚で奨学金を得て研究の旅をしていた。</p>
<p>旅好きなファミリー。佐賀大学でサーバスのプレゼンをしてくれた。</p>
<p>9月に韓国で友達になり、突然5人で来ました。カラオケや温泉に行きました。</p>
<p>孫同伴で桜が満開の街を案内。</p>
<p>物静かな女性で着物を楽しんでもらった。</p>
<p>活発な女性で旅の計画も綿密で気さくな人。</p>
<p>フルーツサラダを作ってくれた。家のメニューになりました</p>

孫、男の子二人が可愛かった。夏休み3週間の日本旅行
親子3人で1年間の旅行。11歳の女の子は詩や物語を作るのが大好き。
韓国&日本の事、互いにたくさんおしゃべり！！
日本語が少しできると書いてあったが、しばらく使わなくて忘れていたようだ。サーバストラベラーにはフランス人が圧倒的に多い。
日本語ができる人だったので気楽に接することができた
11歳の娘と1年間の旅行をしているそうでびっくりした。日本では考えられない。娘は母とはスペイン語で、父とはベトナム語で、家族では英語で話すと聞いてそれにもびっくりした。
フレンドリー、感動を素直に表現してくれて私も嬉しかった。
長崎や広島や世界の平和への深い思いを原爆資料館や平和公園でお話しして、心に響いた。
音楽や仕事の話で楽しい時間でした。出会いをととても喜んでもらった
22歳という若さと、天性の美貌で寒さが吹っ飛んだ
アフリカの横にあるフランス領土の小さな島から来ていて、こういう所があるんだと勉強になりました。
ご夫婦で半年ずっとアジアを旅行されていて、ゆっくり興味のある所は予定関係なしにブラブラと。素敵な旅だなあと思いました。
すごく旅慣れた方でした。荷物の少なさにビックリしました。
元々は医者だけど、休みが取れず自由に旅行が出来ないからと車屋さんになられたようでした。すごいですね。
とても気さくな男性でリラックスしてもらえたと思います。 次のホストを見つけるために電話を掛けていましたが「明日からいい？」というスタイルは日本では厳しいのではないかと気になりました。そのことについて話してあげればよかったかな。
ゆったり構えたマダムという印象です。ちょうど福島から保養に来ていた子もいたのですが、小さな子たちをよく可愛がって下さいました。有り難いことです。
世界中を長く旅されているご夫婦。年期を感じます。そんな方とつながれるなんて、SERVASってなんて素敵な組織なのでしょう。
九州例会でもお目に掛かった女性。フランス本国ではなくレユニオンという小さな島からいらっしゃいました。その後もカナダの女の子が発信した旅するノートの企画に誘っていただくなど交流が続いています。
とてもやわらかい雰囲気素敵なカップルでした。楠学園に大きな関心を寄せて下さって、御国で紹介するための取材をして下さいました。



## 外国へのサーバス旅行者数 2016年のLOI発行状況

北海道	東北	関東	東海北陸	近畿	中国四国	九州	合計
3	0	11	9	11(+1)	1	11(+1)	48

( )はトラベラー会員分

日本からのサーバス旅行者数の概数です。前年度発行の有効なLOIを所持されている方や複数回旅行をされている方も多いと思いますので、実数ではありません。

みなさんもぜひ、トラベリングや外国での交流もお楽しみください。各地でミーティング等もあっていますのでそれに参加されるのも面白いと思います。(ホストリストコーディネーターの武山元信さんより役員メールに案内が送信されていますので、各支部長さんを通じて会員さんのお手元にもお知らせが行っていると思います。ご活用ください。)

## 5 日本サーバス本部・支部の動き

### 1 2017年国内会議に向けて：

国内会議は代議制ではありますが、日本サーバスの最高議決機関です。その開催は日本サーバス会則 第五章 会議に以下の様に記載されています。

#### 国内会議

第23条 国内会議は、会員で構成し、年1回以上会長が招集する。

2 国内会議の招集は、開催の日から少なくとも1カ月以上前に文書にて通知する。

当会報にも掲載しておりますが、日本サーバスホームページ上にも2017年2月5日付けで案内を掲載致しております。

今、各本部役員、各支部長は国内会議に向けて会場の選定、活動の報告・提案等の文書類の準備中で、お忙しくされていることだと思います。

### 2 年度末活動報告の収集：

各支部から2016年度末に1年間の活動報告をいただいています。これらは国内会議の議案書に掲載予定です。その後、議事録にも記録され、時期は遅くなりますがみなさまにお知らせする予定です。他支部の活動にも関心をお持ち頂き、取り入れられるものはどんどん入れられていってはいかがでしょうか。

### 3 訪問トラベラー報告：

当会報に分析等を記していますが、会員のみなさまのご協力のおかげで、現在の日本サーバスの大まかな活動状況が把握できたのではないかと思います。ありがとうございました。

#### 4 リーフレットの印刷：

T. M. 文書係担当作成のリーフレットがいくつかの支部で印刷され、PR用に使われているとお聞きしています。サーバスは口コミで宣伝するのが一番です。その助っ人になるのがリーフレットです。ネット印刷に頼んだら費用もそう高くなかった、という話しをお聞きしました。サーバス活動を活性化させるには新しい仲間を迎えるのが一番です。各支部での創意的な工夫を交換し合ひましょう。

## 6 編集後記に代えて

<訪問トラベラー集約感想>

各支部から寄せていただいたデータを集約し、いくつかの角度で集約をさせていただきましたが、これは日本サーバス全体集約としてははじめてではないかと思います。今回は残念ながら様式に沿った回答が得られなかった支部や、基礎データの収集が十分でなかった支部もあって、正確な数値とは言いがたいのですが、少なくとも報告があったデータでは可能な限り、重複を避けたデータ提示になっているのではないかと思います。

サーバス活動の基本は会員のみなさんが日常的にやったださっているトラベラーの受け入れとホスト訪問による交流です。その交流によって培われる異文化理解や平和への思いをお互いに育むことがサーバスの活動であることをあらためて認識しました。問題はいろいろありますが、原点に立ち返りながら活動を続ける大切さをあらためて思いました。

インフルエンザが広がっているそうです。どちらさまもご自愛の上、ご活躍くださいませ  
。（会長）